



みなみ地区 スピードスプレーヤ安全講習会

5月21日、津軽みらい農協みなみ地区共防連が主催となって、スピードスプレーヤの正しい使い方について学ぶ安全講習会が行われました。講習会はやまびこジャパン株式会社清藤氏、株式会社ショーシンの小関氏を講師に招きました。

講習会の前半では、スピードスプレーヤの安全な取り扱い方やこれまでに発生した事故事例の説明がありました。特に、取扱説明書を読む重要性・壊れてからの修理ではなく定期的なメンテナンス・慣れたオペレーターの過信からくる事故・急発進、急ブレーキ、急旋回をしないことを参加者へ呼びかけました。

後半は、わい化園にみたてた走路とS字走路をスピードスプレーヤで実走しました。参加者は走路に置かれたコーンに接触しないよう内輪差に注意しながら、運転にあたっていました。



スピードスプレーヤ講習を行う講師と組員



スピードスプレーヤを実走する組員



奈良寧組長(右)から表彰状と目録を受け取る津川博征常(中央)と一戸正樹支店長(左)



JAバンク青森 優績JA表彰にて見事総合1位獲得

JAバンク青森運営協議会より、当JAが令和7年度の事業推進において県内で最も優秀な成績を収め、本県の信用事業の発展に大きく貢献したとして表彰されました。

農業融資・JAバンクローン・純新規取引者・JAバンクアプリ・年金・給振新規獲得・JAカードの契約が多かったことなどにより表彰されました。また石川支店が県内10JAの55支店の中で、第8位の成績を収めました。



平賀水稻生産組合連絡協議会が 育苗コンクールを開催

平賀水稻生産組合連絡協議会主催で5月14日、同会に加入している22組合中16組合の育苗ハウスにて、平賀地区育苗コンクールが行われました。

同コンクール内では「苗揃い・病害虫の発生・苗の硬さ・葉色・葉先枯れ・雑草の発生」を審査する育苗ハウス審査と、「苗長・第一葉高・葉齢」を審査する分解審査が行われました。健康で丈夫に育った水稻苗の育成推進を目的に開催されています。

審査は農業普及振興室職員4人、NOSAI青森職員2人、当JA職員2人、計8人にて行われました。今年には出芽時期の高温と、育苗期間中の強風により温度管理が難しい年でしたが、その条件下でも当管内生産組合内の苗は順調に生育されており、5月中旬から始まる田植えに向けて生産者は意欲を見せました。



水稻苗を審査する審査員



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤を作ろう